

特集

# 平成 23 年度教務主任養成講習会を振り返る

【座談会】教務主任養成講習会を受講する意義と評価

鎌田久美子, 黒田喜美子, 江川万千代, 西村由紀子, 荒川直子, 島田千恵子

平成 23 年度教務主任養成講習会の意義

看護学教育課程開発に焦点をあてて 西村由紀子

看護学教育課程開発演習の実際 山中真弓ほか

看護教育開発に焦点を当てて 大池美也子

修了後の受講生の想いから 黒田喜美子

【特別記事】

保健師の人材確保と大学院での教育 波川京子

【新連載】

「書く力」で“ステキな看護師”をつくろう・1 三原祥子ほか

【連載】

PBL 再考——教員として体験したマクマスター大学における PBL・4 Mernagh 豊澤英子

九州・沖縄からの風 学生が綴る看護への想い・4 屋宜一馬

実習の経験知 育ちの支援で師は育つ・8 新納美美

ナイチンゲール伝・10 茨木保

学生が目 教員のまなざし・16 北海道文教大学

Mail From USA ——『JNE』を読み、世界の看護教育の流れを知る・36 喜吉絃子

編集後記

◎編集室ツイッター <http://twitter.com/KANGOKYOIKU>

●「3.11」が大規模であり、原発事故が現在も“進行中”であることから、どうしてもそれだけに目が奪われがちですが、9月の和歌山県の水害も含め、災害そのものは地域を問わず常に発生し続け、その影響はとどまることを知りません。ですから、災害看護教育においては、「これまで」よりも「次」を想定しておく必要があります。さらには、昨年7号掲載の東北大学からの報告にあったように、「自分たちが支援者ではなく被災者となること」も前提とすべきでしょう。●シミュレーションは、さまざまな場面を設定でき、自ら判断して動くことを学ぶのに最適な方法です。RPGなどのゲームに親しんだ世代である学生にも親和性が高いと思われます。準備にあたる先生方は講義よりも大変でしょうが、今回の特集を参考にぜひ取り組みを増やしてみてください。……大野

●昨年の大晦日、カウントダウンライブに行ったときのこと。R&E(リズム&演歌)で日本を応援し続けている「怒髪天」の増子さんが、新年の挨拶に続いて放った一言が強烈でした。「2度と来るな 2011 年」。千人を超える観衆が呼応して喚く異様な空間でありながら、誰の顔もすがすがしい。皆が同じモヤモヤを抱えていたのだと実感しました。●もちろん、年が明けたからといって、問題が消滅するわけではありません。被災地の復興は続いていますし、2012年の日本がああ震災以上の災害に見舞われなくても限りません(だからこそ本特集です)。●しかし、やはり新たな年には希望をもち、前向きに明るくいきたいもの。今年はオリンピックも開催され、楽しく騒ぐにはもってこいです。●それでも、どうしても辛いことがあったとき、『ニッポンラブファイターズ(怒髪天)』をお勧めします。……加藤

看護教育 第53巻 第3号 2012年3月25日発行(毎月1回25日発行)

Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2012, Printed in Japan

1部定価 1,470円(本体1,400円+税5%) 2012年・年ぎめ予約購読料(増大号を含む12冊)

冊子のみ 16,250円, 冊子+電子版(個人)19,250円, 冊子+電子版(共有)21,700円, 電子版/個人 16,250円,

電子版/共有 18,800円(いずれも税込, 送料弊社負担)

発行: 株式会社医学書院 代表者: 金原 優 〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23 販売部 TEL: 03-3817-5657

『看護教育』編集室 TEL: 03-3817-5776 メールアドレス: [kankyou@igaku-shoin.co.jp](mailto:kankyou@igaku-shoin.co.jp) 担当: 加藤・大野・早田

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。

本誌を無断で複製する行為(複写, スキャン, デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的(診療, 研究活動を含む)で上記の行為を行うことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

【JCOPY】(社)出版者著作権管理機構委託出版物)

本誌の無断複写は著作権法上の例外を除き禁じられています。複写される場合は, そのつと事前に, (社)出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, [info@jcopy.or.jp](mailto:info@jcopy.or.jp))の許諾を得てください。0047-1895/12/¥250/論文/JCOPYが本誌の頁表記に並んで記されているのは, 1論文1回複写につき250円を要することを明示したものです。表示のない論文などにも適用されます。JCOPY宛にご連絡いただく際には, 筆頭著者名・論文名と併せて本表示をご提示くださるようお願いいたします。

# 『看護教育』

バックナンバーのご案内

【月刊】1部定価1,470円(本体1,400円+税5%)  
年間購読 好評受付中!  
電子版もお選びいただけます。

Vol.53 No.2

2012年2月

特集

## 私はこうして学生と向き合ってきた 日々出会うさまざまな悩み

カリキュラムの改正に伴い、刻々と指導内容が変化する看護教育の現場において、本誌読者のみなさんは、日頃からより良い教育を目指し、教授方法の改善に尽力されていると思います。

そのような日々の取り組みのなかで、現代の若者特有の性質をもった学生との関わりに戸惑いを覚えることは少なくないのではないのでしょうか。「どうもやる気のない学生が多いように感じる」「学生とうまくコミュニケーションがとれない」「なぜ常識が通じないのか」「別の指導方法はないのだろうか」「他の専門学校・大学ではどう教えているのだろうか」、などといった悩みや疑問をおもちの先生方が大勢いらっしゃることを推察します。

今回の特集では、よく耳にするこのような“お悩み”を、その場面や内容から(1)学内講義における教育・学習、(2)臨地実習における教育・学習、(3)学生の態度・志向性、と大きく3つに分類しました。多くの看護教員が悩み困っている問題を取り上げ、その解決へのヒントを共有していく場にしたいと考えています。同じ悩みを抱え他校の学校教員は、どのように学生と向き合っているのでしょうか。その工夫にふれ、今後の学生指導の参考にしていただければと思います。

### contents

#### ■学内講義における教育・学習編

講義で想像を絶する学生の理解状況に遭遇したとき……高島尚美  
学生がほとんど経験したことのない、しかし重要なこと(倫理観)を講義で教授したいとき……高島尚美

#### ■臨地実習における教育・学習編

学生が子どもとの関わりに悩むとき……永田真弓  
専門学校1年生が患者とのコミュニケーションに戸惑うとき……荒谷美香  
コミュニケーションの意味を理解させ スキルを身につけさせること……瀬山留加  
複数のスタッフからの指導に学生が混乱してしまうとき……青木由美恵

#### ■学生の態度・志向性編

“ミレニアル世代”の学生を指導すること……村田洋章  
学生の態度・社会性に課題があるとき……永田真弓  
学生の研究がうまく進まないとき……村井文江  
決定と責任を自ら考えるようにすること……樋之津淳子



Vol.53 No.1

2012年1月

特集

## 看護教育の現場に プレゼンテーション力を活かす!

看護教員のプレゼンテーション力をアップさせると、看護教育の現場はどのように変化するのだろうか? そんな思いからこの企画が始まりました。これまで特集筆者の皆さまから看護教育のどのような場面でプレゼンテーションの能力が活かされるのかをお聞きしました。講義室でやる気のない学生に対して、どのような工夫をすれば内容に聞き入ってくれるのか? 臨地実習では実習指導者と学生を繋げるためには短い時間で簡潔にこちらの意図を伝えなければなりません。そこで常にプレゼンで気をつけていることとは? 看護師になり間もなくすると看護研究が待っています。手暇暇をかけて研究結果をまとめた後、それを発表する機会に恵まれました。しかし、研究発表者は初めての発表にドキドキ。看護教員としてプレゼンテーションに関してどのようなアドバイスをかけてあげますか? これら看護教育の現場にそった日頃の悩みや経験を、読者の皆さまとも Share (共有) したいというのが、今回の特集のねらいです。座談会から教員のプレゼンテーション力の源を探り、模擬授業を通して効果的なプレゼンテーションを実感していただければ幸いです。

### contents

#### ■座談会 看護師の経験が高める

教員のプレゼンテーション力  
……齊藤裕之・諸橋由美子・  
林田昌子・雄賀美智子

#### ■講義で活かすプレゼンテーション

……百瀬美子

#### ■臨地実習で活かすプレゼンテーション

……飛鳥井まどか

#### ■研究発表で活かすプレゼンテーション

……米澤洋美

#### ■模擬授業を通して学ぶ

プレゼンテーション  
……演者: 朝倉真弓  
コーディネーター: 齊藤裕之



【2011年12月号 (Vol.52 No.12)】

特集 今、学生と共いのちを考える

【2011年11月号 (Vol.52 No.11)】

特集 さまざまな立場からの  
国試対策

【バックナンバーのご注文について】

■ vol.51 No.4 以降のご注文は、お近くの書店、または医学書院販売部にお申し込みください。  
医学書院 販売部 TEL:03-3817-5659

■ vol.51 No.3 以前のものについてのご注文は、下記宛にお願いいたします。

(株)東亜ブック TEL(03) 3985-4701 FAX (03) 3985-4703  
E-mail: st@toabook.com URL: http://www.toabook.com

●バックナンバーの詳しい目次は、小社WEBサイト <http://www.igaku-shoin.co.jp> でご覧ください。



# 医学書院

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

【販売部】TEL: 03-3817-5657 FAX: 03-3815-7804

E-mail: sd@igaku-shoin.co.jp <http://www.igaku-shoin.co.jp> 振替: 00170-9-96693

携帯サイトはこちら



消費税率変更の場合、上記定価は税率の差額分変更になります。